

定例記者会見（発言内容要旨）

開催日 令和3年8月25日（水） 13:30～14:22

場 所 庁議室

◆市長あいさつ

■先崎市長

各報道機関の記者の皆様には、茨城県知事選挙、コロナ禍、大変お忙しいなか、本日の定例記者会見にご参集賜りまして、誠にありがとうございます。また、日頃より那珂市の各種施策などについて取り上げていただき、情報発信のお力添えをいただいておりますことに対し、改めてお礼申し上げます。



さて、新型コロナウイルスの感染状況に関しましては、全国的に感染拡大に歯止めがかからない状況となっており、本県も国の緊急事態宣言の対象に追加されたところです。本市としましても感染者が発生しており、依然として予断を許さない状況にあることから、引き続き感染症対策に万全を期することが重要であると考えております。

既に記者クラブ宛てに周知させていただいておりますが、本市で10月下旬に予定しておりました産業祭につきましても、中止の判断をさせていただいたところです。

本日ご説明させていただく議案には、現在本市が進めております、「新型コロナウイルス感染症対策」に係る補正予算も含まれておりますので、よろしくお願いたします。

○令和3年第3回那珂市議会定例会に伴う議案概要について○

■先崎市長

〈定例会議案概要について説明・・・掲載省略〉

○市政に関する告知事項○

■先崎市長

市政に関する告知事項といたしまして、記者の皆様へ情報提供させていただきます。記者会見資料の表紙にありますように、今回3件ございます。

10月2日、土曜日、午前9時30分から、ふれあいセンターごだいにおきまして、「青少年の主張」発表大会並びに表彰式典を開催します。市内5中学校の各代表2人、計10人が、それぞれの心に抱いている熱いメッセージを発表します。

こちらは、9月21日火曜日から、23日木曜日までの3日間、那珂市観光協会主催の「曲がり屋・お月見・ライトアップ」を開催します。開催場所は、市役所前の曲がり屋及び一の関ため池親水公園です。曲がり屋軒先でのお月見飾りのほか、キャンドルを中心とした装飾やライトアップで園内を彩ります。

こちらは、新型コロナウイルス感染症PCR検査事業につきまして、8月17日から8月31日の期間中、火曜日、木曜日に実施していたものですが、茨城県が緊急事態宣言の適用地域となったことから、期間を延長し、9月2日木曜日、7日火曜日、9日木曜日にも実施するものです。4ページは、同事業の詳細を記したチラシとなっておりますので、併せてご覧いただきますようお願いいたします。

以上、議案の概要及び告知事項につきまして、ご説明させていただきました。

時節柄、お忙しいことと存じますが、ぜひともまた取材においでいただき、那珂市の情報発信にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

私からの説明は以上でございます。

○質疑応答○

◆告知事項の PCR 検査費用について教えていただきたいのですが、改めて今回期間を延長した目的と追加分で何人分の枠を用意されているか教えてください。

■大森企画部長

こちらの事業は茨城県検診協会に委託をしております、そちらにお支払いする単価が 1 件あたり 16,500 円、個人負担は 2,000 円徴収しますので、市の負担額が 14,500 円になります。検査の件数ですが、1 日最大 40 名で計算しております。実際には実績でお支払いするので、現時点でも 40 名の定員が満員になることはありませんので、日数が増えていっても、現在確保している 8 月 31 日までの予算の範囲内で追加の日程は確保できるものと考えているところでございます。延長の理由は、最初は県独自の非常事態宣言の期間が 8 月 31 日まででありましたが、その後、国の緊急事態宣言に指定され、その期間が 9 月 12 日までになったということが延長の理由でございます。

◆併せて確認させていただきたいのですが、費用補助による検査自体は、8 月 17 日から開始しているということで、現状での実施状況、何人が利用したかという状況や検査結果の状況を教えていただいてもいいですか。

■大森企画部長

8 月 17 日が希望者数 17 名で実施しております。19 日が 39 名。24 日が 31 名（予約）ということで検査件数は推移しております。8 月 26 日も 20 名台の予約を現在受け付けてございますが、8 月 31 日以降、9 月の日程につきましては、現時点では予約者はさほど多くいる状況にはなってございません。

◆検査を受けられたかたで、陽性だったかたの人数は教えていただくことはできますか。

■大森企画部長

現時点では、陽性になったかたはゼロということでございます。今後そういったケースがあった時にお答えしているものかどうかについては、その際に検討させていただきます。

◆間もなく 2 学期が始まると思うのですが、その関係で那珂市としては、どのような対応になるのか。臨時休業になるのか、リモート授業を行うのか、情報があれば教えていただければと思うのですが。

(次のページにつづく)

■大森企画部長

まさに今、教育委員会としてかなり苦慮して検討しているところだということしか、ここにいるメンバーではお答えできないのです。もう少し詳しい話ということであれば担当を控えさせていただきます。

◆もし方向性が出ていればということで結構ですが、大体は県の方針が出るのを待つてとのことのようなのですが。

■会沢学校教育課長

学校教育課長の会沢です。よろしくお願ひします。2 学期からの学校の対応ということで、まさに今おっしゃられたとおり検討中でございます、検討の中身としましては分散登校ですとか、あるいはオンラインでの学習なども視野に入れた対応を検討しているところでございます。やはり今週、県の何らかの方針というものが出ると思っておりますので、そちらのほうも踏まえて最終的な決定をしていくというようなところで考えております。以上でございます。

◆市内には小中学校がそれぞれ何校あって、3 学期制でよろしかったでしょうか。那珂市の場合だと、まもなく 2 学期が始まるころだと。当初はいつから 2 学期が始まる予定であったでしょうか。

■会沢学校教育課長

本市の場合、3 学期制となっております、9 月 1 日からが 2 学期の開始の予定でございます。学校数につきましては、小学校が 9 校、中学校が 5 校、合計 14 校でございます。

◆議論の方向性なのですが、分散登校、休業期間を延ばすこともあり得るのでしょうか。

■会沢学校教育課長

現在のところ、分散登校という一部分かれての登校のやり方だとか、あるいは学校全体が休業というケースもあり、いずれにしても学習の方法としましてはオンラインも含めた対応というところで考えておまして、現段階においては緊急事態宣言の 9 月 12 日を一区切りというように考えております。

◆オンラインですとおそらくタブレット端末を使うことになるのですが、市内での配布状況、1 人 1 台、100%なのか、まだそこまでっていないのか、その辺がちょっと分かれば。

(次のページにつづく)

■会沢学校教育課長

市内の小中学校すべての児童・生徒に本市におきまして5月中に配置のほうは完了しており、その後家庭への持ち帰りなども進めているところでございます。夏休みにも各児童・生徒が持ち帰ってというようなところでございます。ただイメージしているリモートの授業そのものをやるというところまでの実績はまだ無いというのが現状でございます。

◆タブレット端末なのですが、現状でも自宅に持ち帰っているのですか。水戸市は学校で保管していて、親が急遽学校に取りに行行って家で使うというようなことになるようですが。那珂市では個人宅にそれぞれある状態なのですか。

■会沢学校教育課長

ほぼ全学校で夏休みは持ち帰っているというふうに理解しております。

◆新型コロナのワクチン接種に関して、市として現在の接種状況の所感だったり、受け止めをお聞かせいただきたいのですが、お願いいたします。

■玉川健康推進課長

現在までのところ、ワクチン接種については国からのワクチン供給に応じてということで、6月まで潤沢に来ていたもの、その数からみれば7月・8月と供給量が減るということで、市内の医療機関の先生方にも少し抑えていただくような話をさせていただきましたが、それまでに来ている累積の供給数もありますので、8月はお盆月ということもあって、若干接種数が落ちたということはありません。9月・10月については供給数をみながら最大計画できる数で実施をお願いするというので、今調整しております。国が示すように11月末までに確実に終了できるかということ、ワクチンの供給量をみながらという形になります。ただ、その中でも最大限、迅速に進められるようにということで考えて準備をしております。

■秘書広聴課長

他にご質問等ございましたら、お願いいたします。

それでは、ご質問も無いようですので、本日の記者会見を終了させていただきます。

記者の皆様におかれましては、大変お忙しい中ご出席いただきまして誠にありがとうございました。以上で終了させていただきます。お疲れ様でした。